

第4期の現況分析における段階判定イメージ

教育

「優れた点」等の特記事項、教育活動に関するデータ（現況分析基本データ等）に基づく加点・減点の要素を踏まえて、総合的に判断。

判定区分表

判定を示す記述
特筆すべき高い質にある
高い質にある
相応の質にある
質の向上が求められる

【加点の要素】

- ・優れた点、特色ある点※1
- ・教育活動に関するデータ（現況分析基本データ等）において優れた実績※2

【減点の要素】

- ・改善を要する点
- ・教育活動に関するデータ（現況分析基本データ等）において改善を要する状況※2

※1 各学部・研究科等の目的や特徴、特色等に即して、優れた取組及び特徴的な取組、並びにそれらの成果が認められる場合には、その内容に応じて「優れた点」や「特色ある点」として抽出。

※2 現況分析基本データ等の指標については、同じ学系内における他の学部・研究科等の比較、当該学部・研究科等の経年変化等を分析した結果、加点又は減点の要素になり得る。

研究

研究業績水準判定結果を重要な判断材料とし、「優れた点」等の特記事項、研究活動に関するデータ（現況分析基本データ等）に基づく加点又は減点の要素を勘案して、総合的に判断。

判定区分表

判定を示す記述
特筆すべき高い質にある
高い質にある
相応の質にある
質の向上が求められる

研究業績水準判定の結果



【加点の要素】

- ・優れた点、特色ある点※1
- ・研究活動に関するデータ（現況分析基本データ等）において優れた実績※2

【減点の要素】

- ・改善を要する点
- ・研究活動に関するデータ（現況分析基本データ等）において改善を要する状況※2

※1 各研究組織の目的や特徴、特色等に即して、優れた取組及び特徴的な取組、並びにそれらの成果が認められる場合には、その内容に応じて「優れた点」や「特色ある点」として抽出。

※2 現況分析基本データ等の指標については、同じ学系内における他の研究組織等の比較、当該研究組織の経年変化等を分析した結果、加点又は減点の要素になり得る。